稲垣 健志

金沢美術工芸大学准教授

司会: 栢木 清吾

神戸大学研究員

オンライン開催(Zoom)

参加無料・要申込・定員50名

2021 **Mar.14 3:00-5:00 pm** 2019年、『白い暴動』という映画が公開されました。 1978年4月30日の「反ナチ・カーニバル」を頂点と ▶た英国のロック・アゲインスト・レイシズム (RAR) の活動を、当時の映像と当事者たちのイン タビューを交<mark>えて</mark>編集したドキュメンタリー作品で <mark>す。こうした「反</mark>ナチ・カーニバル」やRARの活動 は、実は、文化的・政治的な意味において様々に 「色づいた」ものでした。本発表では、そのような 「色」に着目し、「反ナチ・カーニバル」の文化・ <mark>政治空間にせまって</mark>みたいと思います。

Colouring White Riot

反ナチ・カーニバル」の 文化・政治空間

申し込みフォーム: https://bit.ly/2NSm9Dg

- *参加ご希望の方は、3月12日までに上記フォームから申し込みを行ってください。
- * 3月13日中にご登録いただいたメールアドレス宛にURL等をお送りします。
- * 定員に達し次第、受付を終了させていただきます。

お問い合わせ: kayanoki@harbor.kobe-u.ac.jp(栢木)

主 催:神戸大学国際文化学研究推進センター・移民研究プロジェクト「移民社会におけるセミパブリック・ スペースの重要性とその利用実態に関する研究」(代表者:栢木清吾)

